

学校運営協議会 議事録

校名	府立勝山・大阪わかば高等学校
校長名	幸川 由美子

開催日時	令和 2 年 12 月 22 日(火)15:40～17:00
開催場所	府立 勝山・大阪わかば高等学校 北館 1 階 会議室
出席者(委員)	山本 義彦 会長、山口 照美 委員、上西 啓介 委員、 山本 陽彦 委員
出席者(学校)	幸川 由美子(校長)、平岡 信一(教頭)、長谷川 史子(教頭)、 石川 良隆(事務長)、大谷 登(首席兼第 2 学年主任)、 松本 展幸(首席)、石井 悠太(首席)、上善 武(教務部長)、 福本 嘉廣(生徒部長)、高野 雄平(進路指導部長)、 村井 健太(第 3 学年主任)、平川 誠(年次主担)
傍聴者	本校教員 東 暁子、向井 秀介(以上記録)、辻本 吉寛(本校教員)
協議資料	令和 2 年度 学校経営計画に基づく本年度の取り組みについて 令和 2 年度大阪わかば自己診断結果
備考	

議題等(次第順)
(1)校長挨拶 (2)委員・事務局員等 自己紹介 (3)令和 3 年度使用教科書選定結果報告 (4)議長選出 学校運営協議会実施要項第 9 条により 山本 義彦 会長を議長へ (5)協議:令和 2 年度学校経営計画に基づく本年度の取り組みの進捗状況 令和 2 年度大阪わかば学校教育自己診断結果 (6)校長謝辞
協議内容・承認事項等(意見の概要)
○山本 義彦会長を議長に任命 ○令和 2 年度学校経営計画に基づく本年度の取り組みの進捗状況を各校務分掌・学年より報告・説明 ○令和 2 年度大阪わかば学校教育自己診断結果を松本首席より説明 ○委員からの意見・質問 ・ 保護者の学校教育自己診断の提出率が低いことについては、Google フォームなどスマートフォンの活用で解消できるのではないかと。 ・ 学校教育自己診断の保護者の結果で、提出率は低いながらも「大阪わかば高校に入学させてよかった」の肯定的回答が 100%なのは大変良い要素である。

- ・ 学校教育自己診断の生徒の結果で、「進路についての情報を知らせてくれる」の肯定的回答率が 56.9%と他の項目にくらべて低い結果だが、どのように分析しているのか。
→進路に関する LHR などでの取り組みなどを行う前に学校教育自己診断を行ったため。12月、1月に講演や職業別体験授業など予定している。
- ・ 生徒が人生に困った時、必要な情報にたどりつけるかが重要。つまり、生徒が助けを求める力をつける事が必要であり、ソーシャルスキルトレーニングも力を付けるための一つであるため大変だが継続して欲しい。
- ・ コロナ禍においても、感染症予防対策をしながら、学校行事を確保されているのは有り難い。
- ・ 保護者が行政に頼れるよう、保護者に対しても有効な情報を知らせてほしい。
- ・ この1年は大変な年だった。生徒がこの1年を振り返り、それに対して先生方が生徒へ前向きなメッセージを伝えてほしい。
- ・ 地域住民代表として、何か要望があればいつでも協力する。
- ・ 本日授業見学し、生徒が元気に学んでいる様子を見ることができた。
- ・ 本年度の取り組みの進捗状況で、教務部がオンラインを活用して教員間の情報共有を行っているとの報告があった。良い取り組みであり、生徒にも反映させて欲しい。
- ・ オンライン授業は、学校に来られない人も学べる良い方法である。大学でオンライン授業を行うことで、学生の遅刻・欠席が減少した。業務の効率化と生徒の新しい学びに繋げてほしい。
- ・ 生徒部が言っていたネットリテラシーを身につけさせる事は、喫緊の課題。
- ・ 勝山・大阪わかば高校は、面倒見が良い。中学校への情報提供を積極的に行ってほしい。

次回の会議日程

日時	令和3年3月中旬頃の予定
会場	府立 勝山・大阪わかば高等学校 北館1階 会議室